公式記録

会場主任	石塚　俊一	主審	川崎　秋仁

令和元年度第72回近畿高等学校サッカー選手権大会 女子の部　決　勝　【 20 】

近畿高体連サッカー部

日時	2019 年 6 月 19 日（水） 15 ： 00 キックオフ	会場	みきぼうパークひょうご第二球技場
天候	晴れ　風　微風	ピッチ	(天然芝)・人工芝・クレー
状態	良好	試合形式	70 分 ／ 延長 20 分 ／ PK戦 有
運営責任者	笠原　弘樹	会場主任	石塚　俊一
記録	平野　敦士 ／ 渡邊　健太郎	観衆	148 人
主審	川崎　秋仁	副審1	浦元　雄一郎
副審2	小川　耕司	第4の審判員	仲上公章

チーム名	日ノ本学園高校	2	前半	2	後半	0	延前	延後	PK戦	0	チーム名	大商学園
											kick off	

PK戦　選手番号　○× 先　／　PK戦　選手番号　先 ○×

交代 No.	交代 OUT時間	シュート 延後	シュート 延前	シュート 後半	シュート 前半	選手名	(学年)	番号	位置	位置	番号	選手名	(学年)	シュート 前半	シュート 後半	シュート 延前	シュート 延後	交代 OUT時間	交代 No.
	分					小笠原　梨紗	3年	1	GK	GK	1	竹下　奏彩	2年					分	
	分					竹重 杏歌理	2年	3	DF	DF	2	田中　万梨乃	3年		1			分	
	分					渡邊　那奈	3年	(5)	DF	DF	3	渡邊　澪	3年					分	
	分					小鍛治 旭	2年	18	DF	DF	4	伊東　珠梨	2年	1	1			分	
	56 分					木村 日咲	3年	23	DF	DF	7	大住　六花	2年					分	
	分			1		上田　佳奈	3年	6	MF	MF	5	北田 琴理	3年					63 分	
	65 分				1*	平井 杏幸	3年	9	MF	MF	6	稲垣　真衣	2年					53 分	
	70 分			1		増永 朱里	3年	11	MF	MF	8	宮本　妃菜里	2年					HT 分	
	68 分			1		箕輪 千慧	1年	14	MF	MF	(10)	高原　天音	3年					分	
	65 分			1	2*	古賀　花野	3年	10	FW	FW	9	青木　柚香	3年					63 分	
	68 分					山下 寧	2年	17	FW	FW	11	森　文佳	2年					63 分	
	分					友 菜奈歌	2年	25	GK	GK	12	見矢　明日香	3年					分	
23	分					中山 裕香	3年	2	DF	DF	16	濱岸　可那子	1年					分	
	分					徳永 雅	2年	4	DF	DF	24	青木 里苑	3年					分	
9	分					山田　瑞穂	2年	7	MF	DF	25	三浦 彩夢	1年					分	
	分					俣野 伶奈	3年	8	MF	MF	13	河原林　紬	2年					分	6
11	分					武田 恵実	3年	12	MF	MF	15	北岡　梨愛里	1年					分	8
17	分					與那覇 璃音	3年	22	MF	MF	19	恒石　亜弓	3年					分	5
14	分					平川 里奈	2年	24	MF	FW	14	佐伯　綾	1年					分	9
10	分					野村 千里	3年	16	FW	FW	18	太田　綾音	2年					分	11

時間	警・退	No.	氏名	事由	合計	延後	延前	後半	前半	チーム合計	前半	後半	延前	延後	合計	時間	警・退	No.	氏名	事由
分					7			4	3	シュート	1	2			3	分				
分					10			3	7	ＧＫ	5	6			11	分				
分					2			2	0	ＣＫ	1	1			2	分				
分					2			0	2	直接ＦＫ	1	0			1	分				
分					0			0	0	間接ＦＫ	3	1			4	分				
分					0			0	0	ＰＫ	0	0			0	分				

［警告事由］　反ス・ラフ・異議・繰返・遅延・距離・無入・無去　　［退場事由］　不正・乱暴・つば・阻(手)・阻(他)・侮辱・警2

得点経過

時間	チーム	No.	得点者	スコア	［得点経過］ 略号例：ドリブル～・ゴロのパス→・浮き球∩・混戦×・ヘディングH・シュートS
7 分	日ノ本	9	平井	1 － 0	中央　10　→　右　14　～　∩　相手GK　中央　9　右足　S
24 分	日ノ本	10	古賀	2 － 0	中央　相手FP　パスカット　中央　10　～　右足　S
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	
分				－	

戦評

戦評者　所属【　北摂三田・県立西宮　】　氏名【　伊窪・浅野　】

日ノ本、大商ともに４－２－３－１でスタート。立ち上がりからお互いに高い位置からプレッシャーをかけあい、相手に主導権を握らせない展開が続く。７分、日ノ本⑩古賀が中央から右サイド⑭箕輪に展開、⑭箕輪のクロスを相手GKが触るが、流れてきたボールを⑨平井が冷静にゴールに流し込み、日ノ本が先制。その後は大商がDFラインからボールを動かしながらチャンスをうかがうのに対し、日ノ本はボールを奪ってからの速い攻撃でゴールを狙う。２４分、日ノ本は⑩古賀が中盤で相手のパスをカットし、そのままロングシュート、これが決まり日ノ本が２点目を奪う。大商はボールを保持するも決定的なチャンスを作れず、２－０で終了。後半に入ると日ノ本が主導権を握り、⑩古賀を起点にチャンスを作る。大商もサイドのスペースを使いながらクロスを何度か入れるがシュートまではいけない。６２分、日ノ本⑪増永が左サイドから切れ込みシュートを打つもポストを叩く。暑さで疲れが見えてくる中、両チーム交代カードを使いながら流れを変えようとするが一進一退の展開のまま試合終了。少ないチャンスをいかした日ノ本が２－０で勝利する。近畿代表として全国大会での両チームの健闘を願う。